

# 平成 30 年度第 2 回朝日町総合教育会議 会議録

平成 30 年 9 月 26 日（水曜日）  
午前 10 時 45 分から午前 12 時 00 分  
創遊館会議室

出席者 朝日町長 鈴木 浩幸  
朝日町教育委員会  
教育長 小林 道和  
委員 児珠 孝童  
委員 五十嵐義一  
委員 井上 幸弘  
委員 村山 千鶴

## 職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長	阿部 正文
主幹	原田 正明
主査兼スポーツ振興係長	伊藤 雅樹（書記）
学校教育係長	安藤 正人
生涯学習係長	本間 真紀

## 1. 開 会

課長の進行及び開会宣言

## 2. あいさつ

鈴木 浩幸 朝日町長  
小林 道和 教育長

## 3. 協議事項

教育文化課長より会議の招集者である町長を議長とすることを確認し、了承を得る。

**議長（鈴木町長）** （1）町議会意見書について説明を求めた。

**教育文化課長** 9 月定例議会の折に町議会から町に対して提出された平成 31 年度予算編成に向けた意見書のうち、教育分野に係る意見箇所について説明した。

**議長（鈴木町長）** （1）の協議内容について質疑、意見の有無を確認した。

**井上委員** 学校給食については、確かに無償化が良いのは理解できるが、他市町村で実施しているからという視点ではなく、広報あさひまち 7 月号にも特集されていたように、「自校給食」による顔が見え、おいしく、感謝の心も育てる給食の体制を続けていくことが重要だと思う。

**五十嵐委員** 一方で、現体制でおいしい給食であることを理解したうえで、各地域での議会意見交換会において町民から要望があり、昨年度に引き続き意見書として提出されたことは、重く受け止める必要もあるのでは。

**村山委員** 保護者の立場の意見として、一部では少しくらい給食費が上がっても子供たちにおいしい給食を食べさせたいという意見もある。

- 議長（鈴木町長） 県内で学校給食費（保護者負担分）に対する助成等を実施している 12 市町村の内容や状況及び西村山管内の状況について、後日、委員全員に資料を提出するよう事務局に対して指示するとともに、この場で結論を出すのは難しく、継続して協議していくこととした。
- 議長（鈴木町長） （2）町 PTA 連合会からの小中学校教室へのエアコン設置の要望について、説明を求めた。
- 教育文化課長 要望書の内容とそれに対する町の回答内容について説明した。
- 議長（鈴木町長） （2）の協議内容について質疑、意見の有無を確認した。
- 議長（鈴木町長） 現時点における概算の事業費総額とそれに伴う国の補助金額について、どのような見込みなのかを確認した。
- 学校教育係長 事業費及び補助金額について説明した。
- 教育文化課長 基本的な考え方、国の補助金の動向などを説明し、またいつ来るかわからない猛暑に備え、なるべく早急に、少しずつでも稼働できるよう整備したい旨を説明した。
- 議長（鈴木町長） （3）平成 31 年度～平成 33 年度実施計画の概要（教育文化課分）について、説明を求めた。
- 教育文化課長 資料により、主な新規項目及び変更点を説明した。
- 議長（鈴木町長） （3）の協議内容について質疑、意見の有無を確認した。
- 井上委員 中学生海外派遣事業について拡充してはどうか。3 年目を迎えた今年度の実施状況が広報あさひまちで特集されていたが、とてもよい報告だったと思う。期間の延長や派遣人数を増やすなど検討してはどうか。
- 主幹 現地については、ホームステイが中心となるため、ホストファミリーとなる受け入れ先が確保できれば派遣人数を増やすことが可能だが、その確保に苦慮している。
- 議長（鈴木町長） 簡単には行かないと思うが、宮城県七ヶ浜町と交流しているように、コロラド州ウィンザー市とも交流はできれば、受け入れ先の確保等にも良い影響となると思う。
- 主幹 今回の総括に向けて、過去に参加したOB・OGを含め国際交流関係団体とも連携した発表会や意見交換会を開催し、今後のこちら側の受け入れも考えながらより良い事業となるよう模索していきたい。
- 議長（鈴木町長） まずは地道に継続して事業を展開していければと思う。
- 議長（鈴木町長） （4）委員各位に、その他の質疑及び意見等の有無を確認、次に教育委員会事務局に、その他の説明及び協議事項等の有無を確認した。
- 主幹 コミュニティ・スクールの状況について報告した。
- 議長（鈴木町長） その報告事項について質疑、意見の有無を確認し、質疑及び意見並びにその他協議事項が無い旨を確認した。

以上、協議し、午前 12 時 00 分に第 2 回朝日町総合教育会議の会議を閉じた。

閉 会

町 長

教 育 長

調 製 職 員 伊 藤 雅 樹